

すべては四谷怪談から始まった！ 木ノ下歌舞伎の原点にして最新形
埃立ちこめる世界で、あぶれ者たちの“生”がいま蠢めき出す

木ノ下歌舞伎 東海道四谷怪談 — 通し上演 —

作 || 鶴屋南北

監修・補綴 || 木ノ下裕一

演出 || 杉原邦生

2017.5.26 Fri. - 5.31 Wed.

あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)

2017/2018 あうるすぽっとタイアップ公演シリーズ

Photo: Nisako Azuma

木ノ下歌舞伎 東海道四谷怪談——通し上演——

これが、木ノ下歌舞伎による
「東海道四谷怪談」の決定版。

2006年、木ノ下歌舞伎は、「東海道四谷怪談」より
「髪梳きの場」と呼ばれる場面を含む三幕目を
抜粋した『yotsuya-kaidan』(杉原邦生演出)、
『四・谷・怪・談』(木ノ下裕一演出)の連続上演で
その幕を開けました。その後、2013年には
念願の『東海道四谷怪談——通し上演——』を
実現。旗揚げ11年目の2017年、
「木ノ下“大”歌舞伎」で、再びこの大作に挑みます。
『東海道四谷怪談——通し上演——』は、
いわゆる「残酷芝居」や「勧善懲悪の復讐劇」として
理解される物語を、あらゆる人物が入り乱れる
〈一大群像劇〉として再解釈。通常カットされる
場面や人物を丁寧にすくい上げ、まったく新しい演出
として甦らせました。全三幕、上演時間6時間に
及ぶ本作では、初演につづき杉原邦生が
演出を担当。木ノ下歌舞伎メンバーとしては最後の
演出作品となる今回、新たな出演者とともに、
長年にわたる木ノ下との強力タッグで、
かつてない到達点を目指します。



「東海道四谷怪談——通し上演——」2013年初演時舞台写真／撮影：田中亜紀

【あらすじ】

江戸時代。当時隆盛の高野家に刃向かったことで、
塩治家はお取り潰しとなっていた。塩治浪人・民谷伊右衛門は、
その素行の悪さゆえ、妻・お岩を実家に引き取られてしまう。
伊右衛門はお岩の父・四谷左門に復讐を求めるが、
あえなく拒まれるのだった。策を講じ、ようやくお岩を取り
返した伊右衛門だったが、そこに高野家家臣・伊藤喜兵衛の
計略が迫る。孫・お梅が伊右衛門を慕っているのと知った
喜兵衛は、ある条件でお梅との結婚を求めてきたのだった。
一方、お岩の妹・お袖は、塩治浪人・直助権兵衛と
暮らしていた。お袖には、同じく塩治浪人の佐藤与茂七という
許婚がいたが、何者かの手で殺されてしまったのだ。
その敵討ちのため、お袖は直助と生活する道を選んだのである。
ところがある日、死んだはずの与茂七が二人の家を訪れて……。
「仮名手本忠臣蔵」の世界を背景に、市井の人々が
生き抜く姿を、虚実織り交ぜながら描いた鶴屋南北の代表作。

作 鶴屋南北
監修・補綴 木ノ下裕一
演出 杉原邦生

2017年5月26日[金]—31日[水]

上演時間 約6時間(全3幕・途中休憩含む)

26日[金] 15:00

27日[土] 14:00

28日[日] 14:00*

29日[月] 14:00

30日[火] 14:00*

31日[水] 11:00

※当日券の販売及びチケットのお引換は開演の1時間前、
開場は開演の30分前より

*終演後に、杉原邦生と木ノ下裕一によるトークあり

【料金(全席指定・税込)】

一般 〓 [平日] ¥5,000 / [土日] ¥5,500

U25 〓 ¥3,500(座席指定引換券／平日のみ)

高校生以下 〓 ¥1,500(座席指定引換券／予約のみ)

豊島区民割引 〓 [平日] ¥4,500 / [土日] ¥5,000

(在住・在勤・在学)

※U25、高校生以下は受付にて身分証明書の提示が必要です。

※U25、高校生以下チケットは木ノ下歌舞伎のみ前売取扱い。

※豊島区民割引はとしまチケットセンターのみ前売取扱い。

※U25、高校生以下チケットはご来場時に受付にて

指定席券にお引き換えください。

※未就学児童の入場はご遠慮下さい。

※車椅子をご利用のお客様・足の不自由なお客様は、
木ノ下歌舞伎[075 285 2485]までお問合せください。

【前売開始】

2017年4月1日[土] 10:00—

【チケット取扱】

❖ 木ノ下歌舞伎

<http://kinoshita-kabuki.org/ticket>

❖ カンフェティチケットセンター

<http://confetti-web.com>

Tel: 0120 240 540(平日10:00—18:00)

❖ チケットぴあ <http://t.pia.jp>

Tel: 0570 02 9999(Pコード 〓 458-024)

❖ イープラス <http://eplus.jp>

❖ ローソンチケット <http://l-tike.com>

Tel: 0570 084 003(Lコード 〓 33412)

❖ としまチケットセンター <http://www.owlspot.jp>

Tel: 03 5391 0516(10:00—19:00 / 4/17を除く)

【お問合せ】

木ノ下歌舞伎 Tel: 075 285 2485

【出演】

亀島一徳、黒岩三佳、箱田暁史
土居志央梨、田中佑弥

島田曜蔵、中川晴樹、小沢道成
緑川史絵、西田夏奈子、松田弘子
岡野康弘、森田真和、後藤剛範

萩野祐輔、緒方壮哉、鈴木正也

猪股俊明、小田 豊、蘭 妖子

美術 〓 島 次郎 照明 〓 中山奈美

音響 〓 星野大輔 衣裳 〓 藤谷香子

劇中曲 〓 Taichi Master 振付 〓 北尾 亘

補綴助手 〓 稲垣貴俊 演出助手 〓 岩澤智野、鈴木美波

美術助手 〓 角浜有香 衣裳製作 〓 秀島史子

演出部 〓 熊木 進、中村未希、山道弥栄

舞台監督 〓 大鹿展明

宣伝美術 〓 外山 央 文芸 〓 関 亜弓

制作 〓 本舞麻衣、加藤仲葉、堀 朝美、三栖千陽

木ノ下歌舞伎 Kinoshita-Kabuki

歴史的な文脈を踏まえつつ、現代における歌舞伎演出上演
の可能性を発信する団体。あらゆる視点から歌舞伎に
アプローチするため、主宰である木ノ下裕一が指針を
示しながら、さまざまな演出家による作品を上演するという
スタイルで、京都を拠点に2006年より活動を展開している。
木ノ下裕一が『勧進帳』にて平成28年度文化庁芸術祭新人賞
を受賞。平成29年度京都市芸術文化特別奨励制度奨励者。



あうるすぽっと

(豊島区立舞台芸術交流センター)

〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-5-2

ライズアリーナビル2階

・東京メトロ有楽町線「東池袋駅」6・7出口より直結

・JR池袋駅(東口)より徒歩10分



協力 〓 エスプレイング、岡村本舗、オーストラ・マコンドー、オボス
オフィス・ラン、急な坂スタジオ、虚構の劇団、キリンバスウカ
KUNIO、サウンドウィーズ、サードステージ、青年団、恥骨
てがみ座、中野成樹+フランケンズ、Baobab、PAPALUWA
快快[ai]、ファーズコーポレーション、ままと、Mrs.fictions
ヨーロッパ企画、libido、レトル、ロロ
助成 〓 公益財団法人セゾン文化財団
共同製作(初演) 〓 フェスティバル/トーキョー
共催 〓 あうるすぽっと(公益財団法人としま未来文化財団)
製作・主催 〓 木ノ下歌舞伎

ツアー情報 〓 京都公演

2017年5月21日[日] 11:00開演 京都芸術劇場 春秋座